



子どもの心をかきたてる大切さ!～「遊び」と「学び」～

校長 宮 居 伝

家庭訪問では、お忙しいなか貴重な時間をとっていただきありがとうございます。学校では気づかない子どもたちの家庭や地域での頑張りなど、多くの声をお聞かせいただくことができるものと楽しみにしております。

ところで、子どもは「遊び」の天才と言われます。身の回りにあるものを取り入れたり、身の回りの事象をとらえたりして遊びに熱中します。そして、興味のあることは一生懸命に労力と時間を費やし、意欲を燃やし続けます。子どもの「遊び」には「学習」が混じったり、「仕事」が入ってきたりするところがよいところであり、大切なことだと思います。

小学校に入学すると様々なことを学習します。教師の立場としては、「学習」ととらえていますが、子どもにとっては「遊び」としてとらえていることも多いようです。

例えば、「真っすぐにきちんと並ぶ」ことも「並び方競争」という遊びとしてとらえさせると、子どもはできるだけ早くきちんと並ぶように夢中になって心がけます。体操服の着替えについても、かけ算の九九の習熟にしても、指導者が子どもの心をかき立てることによって、ねらっている学習を、子どもは遊びととらえて夢中になって活動します。



能登川中学校区の子どもたちには
こんな言葉をかけています。
「ぐう ぴた ぴんで「よいしせい」」

また、学年があがるにつれ、この「遊び」が知的な好奇心となっていきます。以前、ある方から、このような光景を聞くことができました。

五年生の理科『ものの動き』の学習で「ふりこのおもりの重さは一往復にかかる時間と関係があるか?」ということについて、一人ひとりの子どもが予想を立てました。「おもりが重いと一往復の時間が早い」と予想した子どもが最も多く、「遅い」「関係がない」とした子どもは、わずかでした。この予想のもとに、友達といっしょにストップウォッチで実験を繰り返す楽しい学習でした。

けっきょく予想が外れた子どもが多かったわけですが、科学の事実、さわやかな顔をして学習している姿が印象に残りました。

というものです。「遊び」の本来のよさは「心がかき立てられること」です。大人にとっても、仕事が自分の興味や趣味と一致していることほど楽しいことはありません。このことはまさに「遊び」が「仕事」となるということではないでしょうか。

私たちは、子どもを認め、ほめ、励ますことを中心に、子どもの心をかき立てることを何よりも大切にしたいと思います。

先行き不透明な社会状況だからこそ、規範意識や人と交わる力をきちんと指導するとともに、ぜひ、意欲を育てること(子どもの心をかき立てること)を大事にしていきたいと考えています。

5月 行事予定

- 8日(月) 家庭訪問
- 9日(火) 家庭訪問
- 10日(水) 心電図検査(1・4年)
集団下校(民生委員児童員さんとともに)
- 11日(木) 家庭訪問 検尿検査
- 12日(金) 家庭訪問 検尿検査
- 15日(月) 家庭訪問 前期PTA会費納入日
- 17日(水) 修学旅行(～18日)
- 18日(木) 1年給食試食会
- 22日(月) クラブ活動(4～6年)
- 25日(木) 学級諸費集金日
- 26日(金) 5年山路川調査
- 27日(土) 1年親子フォーラム
- 29日(月) クラブ活動(4～6年)
- 30日(火) プール掃除(6年)

6月 行事予定

- 2日(金) 体力テスト
- 3日(土) PTA資源回収[予備日4日]
- 5日(月) 委員会活動(5・6年)
- 7日(水) 交通安全教室
*能登川中学校区研究会のため全校13:20下校予定
- 8日(木) 歯科検診 オープンスクール(H30年度就学児童対象)
水泳学習開始
- 9日(金) 4年社会科見学(馬淵浄水場・能登川清掃センター)
- 17日(土) 2年親子フォーラム
- 21日(水) 音楽集会(保護者参観日)
- 22日(木) 音楽集会(祖父母参観日)
- 24日(土) 3年親子フォーラム
- 26日(月) クラブ活動(4～6年)
- 28日(水) 4年音楽アウトリーチ事業
- 29日(木) 4年音楽アウトリーチ事業 避難訓練(不審者対応)